

血液透析患者における心血管合併症の評価と治療に関するガイドライン 透析会誌44(5):337-425, 2011

		管理目標値を達成している患者の割合(%)		
		前回調査全国値	貴施設	患者数
脂質異常症	虚血性心疾患 一次予防 (LDL-C 120 mg/dL 未満、あるいはNon-HDL-C 150 mg/dL未満)	調査結果なし		0/ 0
	虚血性心疾患 二次予防 (LDL-C 100 mg/dL 未満、あるいはNon-HDL-C 130 mg/dL未満)	調査結果なし	88.2	15/ 17
※貴施設集計の対象:一次予防は虚血性心疾患の既往のない患者のみ、二次予防は虚血性心疾患の既往のある患者のみ。 LDL-Cは未測定のため、Non-HDL-Cの値のみで集計。				
高血圧	週初めの透析前血圧で140/90mmHg未満の患者の割合(%) (ただし心機能低下患者や非定期的の患者も含む)	2016年末全国値	貴施設	患者数
		30.4	36.8	25/ 68

2009年版 腹膜透析ガイドライン 透析会誌42(4):285-315, 2009

		2016年末全国値	貴施設	患者数
PD単独患者のみ	総透析量[週当たり尿素Kt/V] 1.7以上の患者の割合(%)	63.5		0/ 0

2016年版 慢性腎臓病患者における腎性貧血治療のガイドライン 透析会誌49(2):89-158, 2016

(ただしHD患者は施設血液透析回数週3回の患者のみ、PD患者は腹膜透析単独患者の集計)

HD患者透析前ヘモグロビン濃度	10~12g/dLの患者の割合(%) (若年者も含む)	2016年末全国値	貴施設	患者数
		63.4	64.6	42/ 65
PD患者ヘモグロビン濃度	11~13g/dLの患者の割合(%) (ただし重篤な心・血管系疾患や合併のある患者も含む)	2016年末全国値	貴施設	患者数
		45.2	0.0	0/ 1
透析前血清フェリチン濃度	100-300 ng/mLの患者の割合(%)	2012年末全国値	貴施設	患者数
透析前トランスフェリン飽和度(TSAT)	20%以上の患者の割合(%)	31.1		
		63.8		

慢性腎臓病に伴う骨・ミネラル代謝異常の診療ガイドライン 透析会誌45(4):301-356, 2012

		2016年末全国値	貴施設	患者数
透析前リン濃度	3.5~6.0 mg/dLの患者の割合(%)	66.4	68.6	48/ 70
透析前補正カルシウム濃度	8.4~10.0 mg/dLの患者の割合(%)	79.4	70.0	49/ 70
intact PTH	60~240 pg/mLの患者の割合(%)	59.8	61.4	43/ 70
whole PTH	35~150 pg/mLの患者の割合(%)	59.8		0/ 0
リン、補正カルシウム濃度達成	上記リン、カルシウム濃度いずれも達成した割合(%)	53.8	54.3	38/ 70
リン、補正カルシウム濃度、PTH達成	上記リン、カルシウム、PTHすべて達成した割合(%)	33.1(2012年末)	32.9	23/ 70

維持血液透析ガイドライン 透析会誌46(7):587-632, 2013

		2016年末全国値	貴施設	患者数
(ただし施設血液透析週3回 透析歴2年以上の患者の集計。1回6時間以上透析の患者も含まれる)				
single pool Kt/V (Kt/Vsp)	1.2以上の患者の割合(%)	86.7	100.0	44/ 44
透析時間	4時間以上の患者の割合(%)	85.4	82.6	38/ 46
最大透析間隔日の体重増加	6%未満の患者の割合(%)	84.1	97.8	45/ 46
平均除水速度	15mL/kg/時以下の患者の割合(%)	調査なし	97.8	45/ 46